

# あおぞら土岐泉教室 保護者向け 放課後等デイサービス評価表

R2.6.1保護者対象

チェック項目		実数			改善点
		はい	どちらともいえない	いいえ	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	60%	33%	7%	子ども達の成長(身体)を考えると若干狭いと感じますが、活動内容を考え工夫していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	87%	13%		職員の配置数は児童指導員を3名以上配置しており、指定基準を満たしておりますが今後は専門職に特化した職員を採用していきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリーの配置が適切になされているか	67%	33%		現状、通所している利用者に対して不自由はありません。対応できる所は対応します。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%			計画期間(半年に一回)ごとにアセスメントを行い、個別支援計画の作成を行っています。今後はより一層の連携(学校・家庭・公共)を深めていくよう努めてまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫がされているか	93%	7%		継続的な活動、日替わりの活動と用意しています。利用したいと思ってもらえる活動を作っていきます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	30%	7	児童館は年齢制限があり、児童クラブとの交流も難しいですが、まずはできることからチャレンジします。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担について丁寧な説明がなされたか	93%	7%		契約締結時に重要事項説明、利用契約書で説明しております。質問にもお答えしています。
	⑧ 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	93%	7%		連絡帳でのやり取りや送迎時の口頭にてお話をさせていただいており、共通理解をしています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	74%	26%		口頭で説明することが多いですが、時間を取ってゆっくりお話できるようにします。
	⑩ 保母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13%	87%		父母の会、保護者会は開催していないので今後は検討していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知、説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	74%	26%		苦情やトラブルにおいては、迅速に対応することを心がけています。今後さらに上手く対応できるようにしていきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%	20%		個々に特性にたいおうできるよう心がけています。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果子どもや保護者に対して発信しているか	93%	7%		月一回の通信、ホームページは毎日ブログを更新し、今日の出来事をお伝えしています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	100%			お預かりしている個人情報は、事業所の鍵付き書庫にて厳重に保管しています。帰宅時に鍵をかけます。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	33%		マニュアルの周知はできていませんが、必要なことはお伝えしています。簡素化した物も考えていきます。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか	47%	53%		避難訓練は(年1回)行っています。地震、火災、または避難場所の確認もしています。

満足度	⑰	子どもが通所を楽しみにしているか	93%	7%	今後も利用者目線で楽しい活動を提供していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%		支援ができているかは事業所で評価でき兼ねますが、まだまだ勉強していきます。